

スマイル通信

第7号 令和元年11月発行

日中のぽかぽかしたお日様がより温かく感じられるほど、朝晩の冷え込みが強くなってきました。手洗い、うがいやマスクの着用をして、秋・冬場流行する感染症や風邪の予防に心がけましょう。

子育てをしながら仕事を頑張っておられる保護者の皆様のお役に立てられるよう、スタッフ一同力を合わせて保育看護させていただきますので、よろしくお願いいたします。



さて、1月の末にあさひ総合病院医師公舎新館 **1階106号室** に移転して11か月。4月から10月まで延べ135名のお子さんにスマイルをご利用いただいています。最近のスマイルを利用される病児は咳、鼻水、発熱といった風邪症状のお子さんが増えてきました。今年もインフルエンザの予防接種が始まりました。体調を整えて受けるようにしましょう。

来室・受け入れ時について

お子様の病状、診療情報提供書、お薬、食事の内容を確認し、利用申請書の記入などを行います。少し時間の余裕を持ってお越しください。

自由遊び



お子さんの体調や年齢に合わせて、保育士、看護師と好きな遊びをして過ごします。



病児保育室利用についてよくあるQ&A

Q：病児を利用する前に事前利用登録が必要ですか？

A：事前利用登録となっておりますが、利用当日でも登録できます。尚、登録書以外にも利用申請書を記入して頂きますので、印鑑を持参ください。

Q：診療情報提供書はどの病院にもありますか？

A：朝日、入善町のほとんどの病院で記入して頂けます。黒部市では、黒部市民病院にて記入して頂けます。町のHPからダウンロードすることもできます。

Q：予約当日に元気になったのですが、キャンセルできますか？

A：可能です。もしキャンセルする場合は朝、8時30分までに連絡を頂ければ大丈夫です。

Q：インフルエンザに感染した場合、預けることは可能ですか？

A：可能です。基本的にはインフルエンザのほか、ほとんどの病気のお子さんをお預かりできます。ただし、予約の際のお電話でお子さんの症状や感染症の種類によっては主治医の許可が必要なので、お預かりできない場合がありますのでご了承ください。

看護師から ワンポイントアドバイス

坐薬を入れるタイミングについて

解熱剤を使うタイミングは38.0度～38.5度ですが、元気があり食欲、水分、睡眠が取れていれば様子を見ましょう。小さい時にウイルスとちゃんと戦って免疫力をつけることが大切です。ただし、熱がないのにぐったりしている時は、病気自体が深刻な可能性があるため病院で受診が必要です。



知っておきたい子どもの感染症



感染症とは？

ウイルスや細菌などの病原が体内に侵入し、増殖することによって引き起こされる病気を感染症といいます。感染症の中には、発症すると重症化して合併症を引き起こすものもあり、後遺症が残ることや時には命にかかわる場合もあります。

◎潜伏期間を知ろう！

感染症は、病原体が体内に侵入してから症状が現れるまで一定の期間（潜伏期間）があります。潜伏期間は病原体によって異なります。

◎ワクチンで防げる感染症は積極的に予防接種を！

感染症の中には、予防接種で免疫をつけることで予防できるものも多くあります。ワクチンがあるものは、積極的に予防接種を受けましょう。

◎富山県感染症情報センターによると、10月23日現在の県内上位3疾病は、
1位 感染性胃腸炎、2位 手足口病、3位 RSウイルス感染症となっています。

感染性胃腸炎



脱水症状を起こさないように水分補給を

- 症状**：激しい嘔吐の症状が突然現れ、下痢がそれに続きます。ロタウイルスの感染による場合、便が白っぽくなることがあります。高熱を発したり、食欲がなくなったりしますが、症状は2～3日から1週間程度で治まります。
- 治療**：激しい嘔吐や下痢が続くので、イオン飲料、湯冷まし、お茶などで十分に水分補給をし、脱水症状にならないようにします。ロタウイルスやノロウイルスは流行するので、手洗いなどの注意が必要です。
- 登所基準**：下痢・嘔吐・発熱の症状が治まり、普段の食事ができれば登所できます。

RSウイルス感染症



集団流行する呼吸器系の感染症

- 症状**：鼻水やせきなどの症状で始まります。熱は出ないこともあり、ヒューヒュー、ゼーゼーといった呼吸器の症状が強く出るのが特徴です。
- 治療**：今のところ、RSウイルスに対する根本的な薬はありません。早めに受診し、安静にして、こじらせないようにすることが第一です。
- 登所基準**：症状が消失し、状態が良好であれば登所できます。

インフルエンザと風邪の違い

	インフルエンザ（流行性感冒）	かぜ（普通感冒）
		
初期症状	全身症状 （悪寒、発熱、頭痛）	呼吸器症状 （くしゃみ、鼻水）
主な症状	<ul style="list-style-type: none"> ●発熱 ●全身症状（頭痛、筋肉痛、関節痛、全身のだるさ） ●後半に呼吸器症状（咳、鼻水、のどの痛み） 	<ul style="list-style-type: none"> ●呼吸器症状（のど・鼻） ・鼻水 ・鼻づまり ・のどの痛み ・咳
悪寒	強 い	軽 い
進行	急 激	ゆるやか
発熱	急な高熱（38～40度）	37～38度位
病原体	●インフルエンザウイルス	<ul style="list-style-type: none"> ●パラインフルエンザウイルス ●RSウイルス ●アデノウイルス ●ライノウイルス ●コロナウイルスなど
感染力	強 い	弱 い

○**登所基準**：発熱後5日間かつ熱が下がって3日を経過するまで登所できません。

登所基準について

- ★**インフルエンザ**は学校保健安全法により、保育所出席停止の期間があります。
- ★**感染性胃腸炎、RSウイルス感染症**は登所基準を参考に、かかりつけの医師とご相談ください。

朝日町病児保育室 スマイル



朝日町泊765

TEL：83-2155

FAX：83-2165